



聖流

発行
石川県立大聖寺高校 同窓会
2024.7.12
同窓会会報 83号

大聖寺高等学校同窓会



会長 永山 信也

日頃より、大聖寺高校同窓会に対しまして、ご支援ご協力を賜りまして、誠に有難く感謝申し上げます。新型コロナウイルスも第5類に分類され1年が経ちますが、学生達も学業や部活、私生活においても以前に戻りつつあると思います。

さて、我同窓会は、年々卒業生の生徒数も減少の一途を辿っています。その同窓会予算も余儀なく減少せざるをえません。よって経費削減、事業の縮小等々、事務局並びに役員等の皆さんで努力している次第です。

会報「聖流」の発送も印刷費、郵送費の節約のため、来年度よりホームページにて掲載し、発送に代えさせていただきますと思います。

また、本校進学の生徒の皆さんに「難関クラブ」の支援を存続していきたいと思っております。限られた予算ではありますが、同窓会の使命として、現在の聖高を応援するのは当然であります。現在の聖高の運営と周年事業の準備も忘れてはなりません。その余裕ある健全な財政を維持するため、同窓会員の皆様に一人でも多くの同窓会運営協力金にご賛同いただけますよう、ご理解ご支援をよろしくお願い申し上げます。

同窓会総会・懇親会は全ての同窓生が参加できます



大聖寺高校同窓会 総会・懇親会

8月10日(土)

総会 午後5時30分
懇親会 午後6時～

場所：料亭山ぎし（大聖寺東町）
会費10,000円
準備の都合上7月22日までに
ご連絡下さい。

今年度の幹事の方々（敬称略）

今年度の総会・懇親会は左記の方々が中心に運営を行います。この方々より参加依頼がございましたら、ご協力をお願いします。

- 主幹事 平成20年卒
福島 輝 喜多祐規子 田畑泰一郎 高辻 悠月
堂下 健太 河崎屋志帆 土肥 翔大 山岸亜沙子
飛騨健士朗 天田 未貴 宮前 亮督 大阪 亜希
- 副幹事 平成21年卒
増田 拓也 山下依珠美 中野 貴晶 井家智絵美
濱本 寛基 河上 洵子 前出 真 中橋沙希子
田中 一匡 大岡 郁美 熊野 史弥 川島 裕美
- 副幹事 平成22年卒
高嶋 大岳 西花麻美子 青柳 恵介 辻 澤奈
渡利 哲朗 宮前 春奈 和田 智 谷口志緒里
藏 和佳 黒田 菜月 西出 昴平 小畑 香奈

例年この時期に総会を行っておりますので学年同窓会・クラス会の打ち合わせにご利用下さい。

来年度は、平成21・22・23年卒の方々に運営をお願いすることになります



大聖寺高等学校同窓会ホームページ

※左記の画像をお読み取りください。

会報をご覧いただく場合にはAdobe Acrobat Readerが必要です。

事前にダウンロードしていただきますようお願い致します。

同窓会報「聖流」より、過去の会報を含めてご覧いただけます。

住所変更等の手続きや、お問い合わせはホームページからも受け付けておりますので、どうぞご利用ください。

第76回卒業証書授与式が 行われました。

令和6年3月1日(金)午前10時より第76回卒業式が挙行されました。

昨年5月に新型コロナウイルス感染症上の位置付けが5類に移行して初の卒業式となり、コロナ禍前の制限のない形で在校生も出席し、久しぶりに大勢の保護者や後輩たちに見守られながらの式となりました。同窓会からは同窓会長 永山信也氏と顧問 長岡義明氏が出席されました。永山会長からは祝辞として、「協調という言葉を大切にし、他人を思いやる心、弱者を慈しむ心を持つ人になって下さい」との言葉が卒業生に送られました。



卒業生代表答辞の下口ういかさんは、部活動と学習の両立に向けて、自分を支えてくれた先生や共に頑張った仲間との存在の大きさを、そして、生まれてから18年間支えてくれた家族への謝辞が述べられました。

同窓会から卒業生へ卒業証書ホルダーが記念品として贈られ、126名の卒業生がそれぞれの道に向かって巣立っていきました。

令和5年度卒業生の大学合格状況

本年3月に第76回卒業証書授与式が挙行され、4クラス126名の生徒が母校を巣立っていきました。6期生となる特進クラス(スパークス)を中心に挑んだ大学入試結果は以下の表の通りです。

「大学入学共通テスト」が実施されるのは4回目となりました。思考力、判断力、表現力を問う問題として、日常生活との関わりに関する出題や会話文を用いた出題が多く見られます。どの教科も質の高い理解が求められ、厳しい時間設定の中、問題文から必要な情報を取捨選択して解を導くという難易度の高い問題が続いております。昨年5月の新型コロナウイルス感染症5類移行によって、これまで制限されていた様々な行事などが、かつてのエネルギーを取り戻し、一体感をもって学校生活を真剣に楽しんだ生徒たちは、全職員でのバックアップもあり、今年度35名が国公立大学に合格いたしました。

難関大学の名古屋大学に1名、神戸大学に1名。広島大学にも1名の合格者を出すことができました。そのほか、金沢大学2名、福井大学6名、富山大学2名、公立小松大学7名などの合格者が出ました。難関大学や上記大学の合格者の多くは「難関クラブ」に所属しています。1年生から3年生までの難関大学志望者が所属し、縦のつながりを持って学習に邁進しております。

また、同窓会の支援により実施した「Z会の集団添削」もまた、難関大学合格者増加に大きな寄与を果たしました。さらに、「チーム聖高」として教職員全員で取り組む特別選抜(学校推薦型選抜・総合型選抜)の指導により、多様化する大学入試に対応したことも要因の一つとして挙げられます。

私立大学では、青山学院大学や同志社大学、立命館大学などの有名大学にも合格しております。私立大学では定員厳格化の流れもあり、近年では特別選抜での定員が増加しております。本校ではいち早く特別選抜の指導に対応してきたことが合格者を輩出し続ける要因となっております。

今年度の受験生は難関大学志望者をはじめとし、高い志望を持ち続け、互いの鼓舞しながら努力し続けた学年でした。この努力のおかげで、素晴らしい結果を残していただきました。これからも同窓会の皆様の温かい後押しを受け、教職員一同で難関クラブや充実した特別選抜の指導に尽力していく所存です。

国公立大学	名古屋大学	1	神戸大学	1	広島大学	1	金沢大学	2	富山大学	2	国立大計 16名
	福井大学	6	信州大学	2	愛知教育大学	1					
	石川県立大学	2	石川県立看護大学	1	公立小松大学	7	富山県立大学	3	福井県立大学	3	公立大計 19名
	新潟県立大学	1	長野大学	2							
私立大学	金沢星稜大学	15	金沢工業大学	46	金城大学	6	金沢医科大学	1	金沢学院大学	15	私立大計 185名
	北陸学院大学	4	北陸大学	3	青山学院大学	1	東海大学	4	駒澤大学	1	
	日本大学	5	神奈川大学	1	津田塾大学	1	横浜薬科大学	1	帝京大学	1	
	関東学院大学	1	中央学院大学	1	杏林大学	2	相模女子大学	1	城西大学	1	
	東京国際大学	4	ヤマザキ動物看護大学	1							
	金城学院大学	1	名城大学	1	豊橋創造大学	1	名古屋造形大学	1	桜花学園大学	1	
	岐阜女子大学	1	岐阜医療科学大学	2	新潟医療福祉大学	1	福井工業大学	16			
	龍谷大学	6	京都産業大学	7	京都女子大学	1	同志社大学	4	立命館大学	2	
	関西大学	2	関西学院大学	2	京都橘大学	1	大阪学院大学	1	神戸学院大学	1	
	京都外国語大学	1	花園大学	2	京大先端科学大学	1	成安造形大学	1	長浜バイオ大学	1	
	大阪体育大学	1	大阪経済法科大学	1	大阪経済大学	2	阪南大学	1	帝塚山学院大学	1	
	羽衣国際大学	1	奈良大学	1	関西国際大学	1	甲南女子大学	1	福山大学	1	

令和6年3月31日現在

難関大学

北陸三県の大学

生徒会主催の

「卒業祭」が開催されました

令和5年度卒業式に続き、午後から本校生徒会が「卒業祭」を開催しました。今年の卒業生は、中学2年生のときにコロナ禍となり、卒業式も簡素化され、高3生活も行動を制限されていきました。そんな卒業生の高校生活最後の日に、充実した時間を過ごしてもらおうと、2年生を中心とした生徒会が企画し、実現させました。

会場入り口には、生徒会長が出店を交渉した人気のキッチンカー6台を迎え、行列ができるほどの盛況ぶりでした。また、スペシャルゲストとして、元総合格闘家でプロボクサーの那須川天心さんが登場し、会場はおおいに盛り上がりました。なお、同窓会からは協賛の品として抽選会の景品を提供しました。



令和6年度 入学式

令和6年4月8日(月) 午後2時より、本校第2体育館にて入学式が行われました。同窓会からは

長岡義明顧問が、来賓として出席されました。

新入生代表として山代中学出身の西野由夏さんの宣誓、在校生代表の向出惺真さんの歓迎の言葉が述べられ、閉会となりました。

各中学の入学者数は、錦城42名、橋立6名、片山津16名、東和14名、山代23名、山中10名、芦城3名、丸内4名、松陽21名、御幸4名、南部8名、安宅1名、板津2名、根上2名、寺井1名、美川2名となっており、159名の新入生が入学しました。



金沢聖高会

会長交代のお知らせ

令和6年4月より黒木輝久(昭和36高普)会長に代わりまして、諸橋茂一(昭42高)様が会長にご就任されました。黒木様には、長きにわたり同窓会に對しまして、多大なるご尽力をいただきましたことに深く感謝申し上げます。

新任のご挨拶

金沢聖高会会長 諸橋 茂一(昭42高)

この度、黒木輝久前会長の後を受けまして、金沢聖高会々長に選任されました、諸橋茂一でございます。浅学非才、役不足ではございますが、お引き受けした以上、金沢聖高会の発展の為に微力を尽くしたいと思っております。

私が今あるのは、大聖寺高校のお蔭です。高校1年から2年生までバレーボールクラブで、殺されない程度に厳しい練習を経験しました。そして、3年生の時に、私が中心となって水泳部を創り初代キャプテンを務めました。そのお蔭で心身を相当鍛えることが出来ました。それらの事が会社起業を含めて今現在大きく繋がっております。それらの事に対する感謝の思いを籠めまして、会長を務めさせていただきます。どうぞ宜しくお願い致します。

—事務局窓口業務について—

当会の事務局の窓口業務時間について、令和6年9月より以下の通り変更となりますので、ご案内致します。

【事務局窓口業務時間】

平日：火水木曜日 / 9:00 ~ 15:00

窓口業務時間は変更になる場合がございますので、事務局へお越しの際は事前にお電話ください。お問い合わせフォームからのご質問や住所変更等も受け付けておりますので、そちらも是非ご利用ください。

第28回近畿聖高会総会・懇親会

日時：令和6年9月7日(土)

受付：12:30~ 開会：13:00~

場所：ホテルヴィスキオ尼崎

(JR尼崎駅改札口を出て左へすぐ)

会費：10,000円(年会費2,000円含む)

※詳細は近畿聖高会HPで

母校探訪【生徒が主語の学校を目指して】

今回は、今年学校が取り組んでいる校内研修について取材してきました。その名も表題の通り、「生徒が主体性を発揮できる、入学してくる生徒にとって魅力的な学校になることを目指す」というものです。

弥久保校長と、高野教諭のもと、全教職員が同じ思いを共有して課題を探究する。具体的には、昨年12月に「授業」「部活動・生徒会活動」「探究学習」「進路学習」の4つの分野について小グループに分かれて対話を行った。三日間連続の対話と振り返りを通して職員間と同僚性が高まり、その後三ヶ月間、研修で定めた目標の実践に取り組み3月に結果を発表した。



教職員の探求（12月）

今年度に入って5月には、生徒にも参加してもらって先生と生徒で小グループを作り対話を行った。生徒は自由参加で20人が集まった。7月にも生徒との対話を行い、その後3ヶ月間の実践期間を設け12月に結果を発表する予定である。



段ボール円卓を囲む先生と生徒（5月）

先生と生徒との対話では、直径90センチの段ボールの円卓を用いる。この段ボールには紙が貼られてあり、直接円卓に各自が文字を書き込めるようになっている。また、円卓には脚がないので、各自の膝の上に乗せることになり、文字通り「膝を付き合わせて」の対話になる。元々、大聖寺高校の良さに、先生と生徒の距離感が近いことが挙げられる。今回も、担任でも顧問でもない、普段接点のない先生と生徒が先の4つの分野について互いの意見を活発に述べあった。

現在、大聖寺高校の一学年の定員は160名。私たちが学んだ頃の半分近くに減らされている。そのことを寂しいとか人気がないとかネガティブに捉えがちだが、先生に何うと「空き教室があるからクラスを分けたり、多様な授業ができる」と積極的に活用されているようである。人数も150人から200人程度の規模が、顔や名前を覚えやすく、まとまりがいいそうである。

なにより「教員が何を教えたか」ではなく「生徒が何を学んだか」という、生徒を中心に置いた学校作りという考えが先生から生まれたのは画期的である。ここ数年定員割れなどしている大聖寺高校をもし立てていくためには、大学進学実績だけにとらわれないという発想の転換だったと思う。生徒会も学校のために何かしたいと思って学校側に提案している。生徒は自分たちの学校を良くしたい、学校生活をより充実させたいと願って積極的に行動している。そういう意味では、現在の大聖寺高校はすでに「生徒が主語の学校」を実現しつつあるのかもしれない。

なお、この取り組みは、全国の高校の先進的な取り組みを紹介する教育雑誌「VIEW next(ビューネクスト)6月号」にも掲載されました。

会報「聖流」郵送について

大聖寺高校同窓会では、1981年から毎年度会報「聖流」を皆様に発送してまいりました。これも一重に同窓生皆様のご理解ご協力のおかげと感謝申し上げます。現在9,100部あまりを郵送させていただいております。

しかしながら毎年住所不明で戻ってくるものや、受取拒否の連絡を頂く方などがあり、紙媒体での発行を継続するかここ数年検討してまいりました。

今年度に入り郵送費・印刷費の高騰があり、経済的負担も考慮した結果、今回の第83号をもちまして、紙媒体での発送を中止することにいたしました。令和7年度からは、ホームページ上でご覧いただくこととなります。何卒ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

聖高生の活躍

令和6年度石川県高等学校総合体育大会

【体操競技】

女子団体2位⇒北信越大会出場

【陸上部】

女子棒高跳 第4位 栂場 葵衣(3)⇒北信越大会出場

女子砲丸投 第3位 米田 春花(2)⇒北信越大会出場

女子円盤投 第1位 辻 朋恵(3)⇒北信越大会出場

女子円盤投 第8位 米田 春花(2)

【弓道部】

男子団体 第7位

女子団体 第8位

男子個人 第3位 西出 悠真(2)⇒北信越大会出場



令和6年度石川県高等学校総合文化祭

【放送部】

アナウンス部門 最優秀賞 西野日麻里(3)

⇒全国大会出場

ラジオドキュメント部門 優秀賞

村上 栞理(2) 武林 葵(1) 松岡美青里(1)

⇒全国大会出場

テレビドキュメント部門 優秀賞

新谷希美香(3) 後藤 慶(3) 村上 栞理(2)

山城 亮斗(1) 松岡美青里(1) ⇒全国大会出場



吹奏楽部第49回定期演奏会を開催

去る5月25日(土)加賀市文化会館カモノホールにて、吹奏楽部の定期演奏会が開催されました。22人の部員たちは素晴らしい演奏のみならず、劇やダンスなどの素敵なパフォーマンスで約300人の来場者を魅了しました。

また、5月5日(日、こどもの日)に行われた粟津公園「こども交流広場」でのイベントにおいても演奏を披露し、地域を盛り上げる一翼を担いました。

同窓会運営協力金から母校への支援

昨今の急速な社会の変化に対応する力を身につけるためにも、今後とも同窓会からの暖かいご支援のもと、生徒の成長のため教職員一同で伴走させていただきます。

頂くことができました。

する支援の依頼があり、役員の皆様からは温かな拍手を

に、今年度の難関クラブ合宿に対

を感じるものでした。報告の最後

を牽引するリーダーとしての成長



役員会でプレゼンする生徒

令和2年度に発足した「難関クラブ」は今年で5年目を迎えました。同窓会からご支援を頂いている「Z会の集団添削」は、レベルの高い問題に触れることができ、生徒の思考力向上に寄与しております。今年度から大学入学共通テストは新課程となり、さらなる思考力が要求され、情報などの新設教科もあり、受験生の負担が増加することが予想されます。今後も継続したご支援をよろしく願います。

また昨年度は、「難関クラブ」として初となる合宿を1泊2日の日程で行いました。長時間の自習に加え、本校教員による難関大学入試問題を用いた特別講座や、チーム対抗テストなどを実施し、学力だけでなく、学年の枠を越えた縦のつながりを強めることができました。今年度はさらなる躍進を目指し、2泊3日での合宿を計画しております。その合宿の実現に向け、4月に行われた同窓会役員会では、難関クラブキャプテンと副キャプテンの生徒による活動報告が行われました。役員に対するプレゼンテーションは、とても緊張したと思いましたが、堂々と発表する姿は、本校を牽引するリーダーとしての成長を感じるものでした。報告の最後に、今年度の難関クラブ合宿に対する支援の依頼があり、役員の皆様からは温かな拍手を頂くことができました。

『同窓会運営協力金』の御礼を申し上げます（令和5年4月～令和6年3月）

振込用紙の「芳名録への掲載不可」の欄にシ点ご記入いただいた方、また当会事務所に直接ご連絡いただきました方々のご芳名記載は、控えさせていただきます。

【昭二〇中】 萬谷 守男	【昭二〇中】 山田 伸一	【昭五〇高】 米田(田中)喜則	岡田 禎介	山谷 健
【昭二一中】 庄屋 俊男	【昭二四高普】 中川(岡西)美枝	【昭五一高】 萬谷(森)恭子	安孫子(塚田)香織	木村(木村)文惠
【昭二四高】 門(丹羽)玲子	【昭三〇高普】 塩野 昭治	【昭五二高普】 西 幸宏	若浦 輝彦	【平一〇高】 櫻田 晋治
【昭二六高】 磯部(横山)孝	【昭三五高普】 櫻井比呂之	【昭五二高普】 加藤(中嶋)淳子	橋本 眞	上出 憲昭
野瀬(油屋)美和子	【昭三六高普】 松下 幸夫	【昭五三高三】 菅生 敬一	【昭六一高】 奥村(桂木)智代	【平一一高】 川那部 恒
近藤 善進	【昭三七高普】 藤本 茂	【昭五三高三】 竹松(福井)和子	戸田(福澤)友美	【平一二高】 旭・寛樹
【昭二七高普】 黒田(中野)ミヨシ	【昭三七高普】 早崎 裕雄	【昭五四高】 元谷(辰川)美江	【昭六二高】 細川順一朗	旭・寛樹
水上(橋本)正子	【昭三七高普】 山田 修司	【昭五四高】 西出 康弘	【昭六二高】 若荷谷 豊	曾谷 直樹
山本 稔	【昭三八高普】 河野 彰一	【昭五四高】 山村 清二	【昭六二高】 中道 朗子	清田 範子
【昭二七高商】 伊藤(西村)忠吉	【昭三八高普】 大和 謙市	【昭五八高】 佐々木和彦	【昭六三高三】 土中(土田)真紀子	【平一二高】 坪内(岸田)沙織
【昭二八高普】 中野 吉隆	【昭三八高普】 木村(奥野)利雄	【昭五八高】 五十嵐和彦	【平元高】 古河 義之	【平一三高三】 中野 貴之
平井(小嶋)久幸	【昭三九高普】 土田(山本)勝雄	【昭五八高】 西原 成奎	【平元高】 辻 好美	【平一四高】 吉田 聖
【昭二九高普】 三谷(北市)幸子	【昭三九高普】 表 寿一	【昭五八高】 京田(池端)由紀子	【平元高】 山下 弘蔵	【平一四高】 黒田 祐介
【昭三〇高普】 山口 一成	【昭四〇高】 諸橋 茂一	【昭五八高】 谷 芳浩	【平二高】 橋本 仁	【平一五高】 辻 和明
【昭三〇高商】 林 豊敏	【昭四〇高】 滝野 保行	【昭五七高】 竹内 拓也	【平四高】 辻 寿明	【平一五高】 旭 英美
目黒 利光	【昭四五高】 旭 直樹	【昭五七高】 中道(岩田)美夏	【平四高】 富澤登志子	【平一五高】 山田 恭子
【昭三一高普】 打本 弘喜	【昭四五高】 上出 文博	【昭五八高】 北出 政信	【平四高】 長谷部 豊	【平一四高】 茶谷 圭祐
【昭三二高普】 辻 謙治	【昭四六高】 山村(吉田)和恵	【昭五八高】 向川 圭三	【平五高】 辻 智美	【平一四高】 吉田 恵子
中島(山内)惇子	【昭四六高】 山村(吉田)和恵	【昭五八高】 田口(西野)幸子	【平五高】 加藤(櫻田)優子	【平一五高】 上田ひかる
【昭三三高普】 津村(大黒)三征	【昭四七高】 水井 義明	【昭五八高】 西田(宮澤)明美	【平五高】 坂本 恵克	【平一六高】 衛藤 友也
中川 延宏	【昭四七高】 西出 隆則	【昭五八高】 北村 誠	【平五高】 大城(小室)亜希子	【平一六高】 山田菜津子
池野 政雄	【昭四八高】 新保 利幸	【昭五九高】 村井 紀行	【平六高】 中田 充	【平一七高】 山田亜麻音
中谷 一男	【昭四八高】 池野 政雄	【昭五九高】 宮村 和夫	【平六高】 西野 友義	【平一七高】 寺西 壮太
日輪 雅美	【昭四八高】 池野 政雄	【昭五九高】 池田 浩史	【平六高】 角谷 誠	【平一七高】 西田 瑞記
坂本 達郎	【昭四九高】 岡田 秀一	【昭六〇高】 岡田 秀一	【平八高】 高荷 英久	【平一八高】 藤原 祐大
田中 瑞穂	【昭四九高】 石橋 雅之	【昭六〇高】 高田 真琴	【平八高】 小森 亮彦	【平一八高】 藤原 祐大
小原 秀雄	【昭四九高】 石橋 雅之	【昭六〇高】 高田 真琴	【平八高】 上野 幸司	【平一八高】 藤原 祐大
岡田 成	【昭四九高】 石橋 雅之	【昭六〇高】 高田 真琴	【平八高】 西村 隆廣	【平一八高】 藤原 祐大
佐野(山代)登志恵	【昭四九高】 谷口喜久雄	【昭六〇高】 高田 真琴	【平九高】 西村 隆廣	【平一八高】 藤原 祐大
金川(宮部)克子	【昭四九高】 谷口喜久雄	【昭六〇高】 高田 真琴	【平九高】 西村 隆廣	【平一八高】 藤原 祐大
【昭三三高商】 西野(藤井)真澄	【昭四九高】 谷口喜久雄	【昭六〇高】 高田 真琴	【平九高】 西村 隆廣	【平一八高】 藤原 祐大

『同窓会運営協力金』のお願い

同窓会会員の皆様には、ますますご健勝のことと存じます。平素は大聖寺高校同窓会の運営に対しまして、多大なるご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、同窓会の運営は卒業生の入会金及び終身会費等で賄われておりますが在校生の減少に加え、物価高騰により同窓会の運営はますます厳しくなっております。

そのため、令和元年度から同窓会会員の皆様方に「同窓会運営協力金」のお願いをしてまいりました。お陰様で協力金の呼びかけ当初より現在まで大変多くの篤志をいただき、同窓会活動の運営全般に活用しております。ご協力い

ただきました会員の皆様にご心から感謝申し上げます。

このたび、年一回の会報送付をホームページに掲載することで発送費用を削減することとなりましたが、同時に振込用紙にて実施してまいりました協力金のお願いを引き続きホームページ上でもお願いすることと致しました。

『同窓会運営協力金』の趣旨にご理解とご賛同いただけましたら幸いです。あくまでも任意のご寄附ですので、ご都合のつく時にご協力ください。

ホームページ上でもご確認いただけます。尚、会報第83号に同封の振込用紙は令和8年6月までご利用できます。

協力金の納入方法

1. 3,000円以上から
2. 受付は通年随時行う
3. 送金方法は下記口座へ振り込む
4. 協力者のご芳名を会報「聖流」に掲載し、お礼とさせていただきます。(掲載を希望しない場合は事務局に連絡する。)

お問い合わせ
大聖寺高等学校同窓会事務局
(平日：火水木曜日)
(9:00~15:00)
〒922-8510
石川県加賀市大聖寺永町33-1
(鴻志館内)
E-mail: info@seiko-ob.org
TEL (0761) 73-2771
FAX (0761) 75-7117

大聖寺高校同窓会HP



【郵便局振込の方】

口座記号番号：00710-2-16675

加者名：石川県立大聖寺高等学校同窓会

※会報のご芳名の掲載を希望されない方はその旨をお書きください。

(ゆうちょ通帳アプリをご利用いただきますと手数料が無料となります)

【他の金融機関からゆうちょ銀行へ】

金融機関名：ゆうちょ銀行

金融機関コード：9900 店番：079 預金種目：当座

店名：079 店(ゼロナキユウ店)

口座番号：0016675

受取人名：石川県立大聖寺高等学校同窓会

【北國銀行】

支店：大聖寺支店

種類：普通 口座番号：30751

口座名：石川県立大聖寺高等学校同窓会 会長 永山信也